

平成28年4月21日

(速報) 本店新社屋が「平成27年 照明普及賞」に入選



本店新社屋の照明設備が、四国地域において最高の評価を得て、一般社団法人照明学会照明普及分科会の「平成27年 照明普及賞」受賞施設に選ばれました。

表彰式は、平成28年6月8日(水)に東京大学 伊藤国際学術研究センターで開催され、照明学会HPおよび照明学会誌でも当社の照明設備が紹介される予定です。

<評価された点>

LED照明を全面採用し、環境負荷の低減に配慮したことに加え、部屋ごとに色温度を使い分け、部屋に求められる機能を最先端の照明器具で演出したことが、照明普及賞にふさわしいオフィスビルと評価されました。【設備設計者：白川 朗(当社・設備技術部)】

(補足)

■照明普及賞とは■

照明普及分科会は、昭和32年創設以来、その年に竣工した優秀な照明施設を「照明普及賞」として表彰してきました。

施設の企画、設計、施工などに多大な功績のあった個人、法人またはグループに与えられたもので、賞の選考にあたっては、視環境、照明技法、照明効果などの観点から総合的に審査されます。対象となる照明施設は、住宅・事務所・店舗・ホールをはじめとした屋内施設から、屋外・交通・スポーツ施設まで広範にわたり、その地域を代表する照明施設といえるでしょう。(一社)照明学会HPより)